

# 洗足会 源氏物語の会

スライドを使ったわかりやすい解説付きの原文朗読「しづの源氏語り」で古典の名作『源氏物語』に触れていただく会です



## 第28回 家の視点から読む『源氏物語』

『源氏物語』は光源氏と様々な女性との恋の物語だと思われています。が、光源氏は帝の第二皇子ですし、平安時代の姫君たちは外出も自由にできませんでした。例えば紫の上は兵部卿宮の娘ですし、明石の君は、明石の入道の娘です。それぞれの家の父親の思いも語られています。

家の視点で『源氏物語』を読むと何が見えてくるのでしょうか。

主催 一般社団法人洗足会  
日時 2024年10月12日(土) **14時半～16時**  
場所 洗足会館集会室  
会費 500円(当日受付にて)  
お申し込み 03(3781)1455 木・金曜日休館  
なるべく事前予約をお願い致します。

偶数月第2土曜日14時半開始予定  
12月14日:『源氏物語』の四季

※変更になる場合があります

友家(ともいえ)しづ 東京女子大学および同大学院にて源氏物語を専攻。  
原文の魅力を伝えることをライフワークとして12年前より都内、岡山、宇都宮等で月数回「しづの源氏語り」を語っている。

